

2007年8月30日

各 位

キリンファーマ株式会社
株式会社免疫生物研究所

完全ヒト抗体産生マウス技術に関するライセンス契約締結のお知らせ

キリンファーマ株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:浅野克彦、以下「キリンファーマ」)と株式会社免疫生物研究所(本社:群馬県高崎市、社長:清藤勉、以下「免疫生物研究所」)は、完全ヒト抗体産生マウス技術についてのライセンス契約を締結しました。

このたびの契約に基づき、免疫生物研究所は、キリンファーマの完全ヒト抗体産生マウス技術を用いて、医薬品のターゲットとなる抗原に対し完全ヒト抗体を作製し、治療薬および診断薬のシーズ開発を行います。これに伴い、キリンファーマは免疫生物研究所より開発の進捗および売上げに応じたマイルストーン、ロイヤルティを受け取ります。なお、この契約締結によるキリンファーマ、免疫生物研究所の当期業績への影響はありません。

完全ヒト抗体産生マウス技術とは、キリンファーマと米国メダレックス社が提携して、開発した KM マウス※1 により完全ヒト抗体を作製する技術です。この完全ヒト抗体技術を用いることにより、バラエティに富み、抗原に対し高い親和性※2 を有する完全ヒト抗体を効率的に作製できます。

キリンファーマは将来を担う重要な柱として自社の完全ヒト抗体技術を用いた抗体医薬品の開発を進めています。今後も新たな医療価値を創造することにより、最先端の医療に貢献していきます。

免疫生物研究所は、創業から主に研究用試薬として抗体作製を行ってきましたが、完全ヒト抗体産生マウス技術の活用により、今後は抗体医薬品の創薬研究を積極的に推進していきます。

※1. KM マウス: キリンビールとメダレックス社が共同で開発したマウスの名称。両社の頭文字をとっている。両社の技術を生かした世界最高レベルのヒト抗体産生マウス。

※2. 抗原に対し結合する力。親和性が高い方が抗原に対し有効に結合することができる。

このリリースに関するお問い合わせ先

キリンファーマ株式会社 総務・広報担当
東京都渋谷区神宮前 6-26-1
キリンファーマホームページ

TEL : 03-5485-6207
<http://www.kirinpharma.co.jp>

株式会社免疫生物研究所 (コード番号: 4570
本社所在地: 群馬県高崎市あら町 5-1
問合せ先: 取締役経営企画室長 伊藤勝彦
URL : <http://www.ibl-japan.co.jp>

大証ヘラクレス)
代表者: 代表取締役社長 清藤 勉
電話番号: 027-310-8040